

## 基本目標 II 男女がともにつくるまちづくり

男女共同参画社会においては、男女が社会における対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されることが必要です。女性の政策・方針決定過程への参画がこれからの社会づくり、まちづくりに大変重要な意味を持ってきます。

さらに、男女がともに参画することによって、新たな発展が期待できる、防災や環境分野への取り組みも重要な課題です。

### ●主要課題 II - 1


#### 政策・方針決定過程への女性の参画の促進

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
市議会議員の女性の割合	(2/20人) 10.0%	(2/18人) 11.1%	(2/18人) 11.1%	(1/18人) 5.5%	(1/18人) 5.5%			30.0%	【H27】現在欠員1名	総合政策課
									【H28】女性1名。欠員なし。	
									【H29】女性1名。欠員なし。	
									【H30】	
									【H31】	
《H27範囲拡大》 地方自治法第202条の3に基づく 審議会等の委員における女性の 割合	(46/143 人) 32.2%	(134/433 人) 30.9%	(148/478 人) 31.0%	(103/418 人) 24.6%	(140/585 人) 23.9%			40.0%	【H27】H27.4.1時点の33審議会等。引き続き関係団体への女性委員の推薦依頼などにより積極的な改善措置を行う。	総合政策課
									【H28】平成28年3月末時点の27審議会等。引き続き関係団体への女性委員の推薦依頼などにより積極的な改善措置を行う。	
									【H29】平成29年3月末時点の34審議会等。引き続き関係団体に対する意識啓発に努める。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
地方自治法第180条の5に基づく委員会等(教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会)における女性の割合	(5/41人) 12.2%	(7/41人) 17.1%	(7/41人) 17.1%	(7/42人) 16.7%	(7/32人) 21.9%			30.0%	【H27】女性委員のいない委員会への女性登用に配慮する。	総合政策課
									【H28】女性委員のいない委員会への女性登用に配慮する。	
									【H29】女性委員のいない委員会への女性登用に配慮する。	
									【H30】	
									【H31】	
女性のいない審議会等の割合	(6/13) 46.2%	(7/21) 33.3%	(7/33) 21.2%	(6/27) 22.2%	(7/34) 20.6%			0.0%	【H27】女性のいない審議会等 民生委員推薦会、地方文化財保護審議会、情報公開審査会、個人情報保護審査会、政治倫理審査会、法令遵守委員会(合計6) 引き続き委員の改選時期を把握し、積極的な改善措置を行う。	総合政策課
									【H28】女性のいない審議会等 民生委員推薦会、地方文化財保護審議会、情報公開審査会、個人情報保護審査会、農業振興地域整備促進協議会、政治倫理審査会、法令遵守委員会(合計7) 引き続き委員の改選時期を把握し、積極的な改善措置を行う。	
									【H29】女性のいない審議会等 民生委員推薦会、地方文化財保護審議会、情報公開審査会、個人情報保護審査会、政治倫理審査会、法令遵守委員会、行政不服審査会(合計7) 審議会委員の改選時期を把握し、改善措置を行う。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
委員公募制のある審議会数 ( )が公募制のある審議会数	13 (7)	21 (8)	33 (11)	27 (7)	34 (9)			30 (30)	【H27】公募実施が定着してきているが、引き続き「瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱」に基づき、全庁的に積極的な委員の公募に努める。	総合政策課
									【H28】引き続き「瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱」に基づき、全庁的に積極的な委員の公募に努める。	
									【H29】引き続き「瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱」に基づき、全庁的に積極的な委員の公募に努める。	
									【H30】	
									【H31】	
市が委嘱する各種委員(社会教育委員、社会教育指導員、社会教育推進員、青少年育成推進員、スポーツ推進、文化財保護審議会等)における女性の登用率	(23/163 人) 14.1%	(22/173 人) 12.7%	(29/175 人) 16.6%	(37/175 人) 21.1%	(34/174 人) 19.5%			(44/163 人) 27.0%	【H27】スポーツ推進委員は女性の占める割合が高い(10/23人:43.5%)。社会教育推進員は自治会からの推薦であるので、自治会長会議等で女性の推薦を推奨する。	生涯学習課
									【H28】スポーツ推進委員は女性の占める割合が高い(11/25人:44.0%)。また、社会教育推進員については、27年度と比べ女性の割合が増加した。(14/122:11.5%)→(21/121:17.4%) 青少年育成推進員も、女性の割合が増加した。 (2/10:20%)→(3/10:33%)	
									【H29】スポーツ推進委員は女性の占める割合が高い(11/24人:45.8%)。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
PTA会長の女性の割合	(1/11人) 9.1%	(1/11人) 9.1%	(1/11人) 9.1%	(1/11人) 9.1%	(1/11人) 9.1%			(3/11人) 27.3%	【H27】副会長以下の役員の多くは女性である。	生涯学習課
									【H28】単位PTA本部役員の多くは女性である。	
									【H29】PTA活動の中心は女性である。	
									【H30】	
									【H31】	
市立小・中学校(幼稚園含む)の校長(園長)・教頭の女性の割合	(2/22人) 9.1%	(5/22人) 22.7%	(5/22) 22.7%	(7/22) 31.8%	(7/22) 31.8%			(5/22人) 22.7%	【H27】園長1名・教頭1名、小…校長1名・教頭2名、中…校長0名・教頭0名。教務主任は小2名、中1名、優秀な女性教員の活躍により、学校経営が支えられている。	学校教育課
			《達成》	《達成》	《達成》				【H28】園長1名・教頭1名、小…校長1名・教頭4名、中…校長0名・教頭1名。教務主任は小1名、中0名、優秀な女性教員の活躍により、学校経営が支えられている。	
									【H29】園…教頭1名、小…校長1名・教頭5名。教務主任は小1名、中1名、優秀な女性の活躍により、学校経営が支えられている。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
自治会長における女性の登用率	(1/95人) 1.1%	(5/98人) 5.1%	(3/98人) 3.1%	(4/98人) 4.1%	(4/98人) 4.1%			 【H27】自治会長の選出方法は、各自治会により異なるため、女性の選出を要望することは難しい。 【H28】自治会長の選出方法は、各自治会により異なるため、女性の選出を要望することは難しい。 【H29】自治会長の選出方法は、各自治会により異なるため、女性の選出を要望することは難しい。 【H30】 【H31】	市民協働安全課	
女性一般行政職(単労職、消防職、保育士、幼稚園教諭を除く)の割合	(60/205人) 29.3%	(57/204人) 27.9%	(60/207人) 29.0%	(58/207人) 28.0%	(57/209人) 27.3%			35.0% 【H27】平成27年度採用 12人中女性4人 【H28】平成28年度採用 12人中女性5人 【H29】平成29年度採用 10人中女性4人 【H30】 【H31】	総務課	
《H27新規》 一般行政職(単労職、消防職、保育士、幼稚園教諭を除く)の管理職に占める女性割合	—	(1/33人) 3.0%	(3/32人) 9.4%	(3/33人) 9.1%	(3/32人) 9.4%			20.0% 【H27】女性職員の意識を高める研修の充実、登用拡大のための育成支援等を実施する。 【H28】女性職員の意識を高める研修の充実、登用拡大のための育成支援等を実施する。 【H29】女性職員の意識を高める研修の充実、登用拡大のための育成支援等を実施する。 【H30】 【H31】	総務課	

●主要課題Ⅱ-2

新たな取組を必要とする分野における男女共同参画の推進

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
防災会議への女性委員の登用数	0人	2人	2人	1人	1人			3人	【H27】市社会福祉協議会事務局長、市女性防火クラブ連絡協議会長の2人	市民協働安全課
									【H28】市女性防火クラブ連絡協議会長の1人	
									【H29】市女性防火クラブ連絡協議会長の1人	
									【H30】	
									【H31】	
女性消防職員採用の拡充	1人	1人	1人	1人	1人			3人	【H27】H27採用0(女性職員1名の現状維持)応募数はH26:女性1名/11名、H27:女性0名/13名	総務課
									【H28】H28採用0(女性職員1名の現状維持)応募数はH27:女性0名/13名、H28:女性2名/43名	
									【H29】H29採用0(女性職員1名の現状維持)応募数はH28:女性2名/43名、H29:女性1名/25名	
									【H30】	
									【H31】	
男女のニーズを取入れた応急災害支援の検討委員会設置	無	無	無	無	無			設置	【H27】応急災害支援検討委員会の準備を検討する。	市民協働安全課
									【H28】応急災害支援検討委員会の準備を検討する。	
									【H29】応急災害支援検討委員会の準備を検討する。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
防災・災害復旧分野における女性消防団員の配置の割合	0人	0人	0人	10人 《達成》	16人 《達成》			15人	【H27】女性消防団員の必要性は全国的に認知されて来ており、広報を通じて男女関係なく募集したが、女性の入団希望者はいなかった。今後、女性消防団員の受け入れ体制や機能別分団新設等を検討する。	市民協働安全課
									【H28】10月から女性消防団員が加入した。今後は、活動を充実させながら市民へ存在をアピールし、更なる増員を図る。	
									【H29】6名の増員となった。保育所訪問など活動を拡大した。また、広報誌に募集のチラシの挟み込みを実施。	
									【H30】	
									【H31】	
環境問題について出前講座等の学習する機会を充実	1回	7回	23回 《達成》	2回	2回			5回	【H27】H27.7にごみ収集の変更があったため、出前講座が増加した。	環境課
									【H28】前年の反動で減少した。自治会長等に出前講座が可能であることを引き続き説明していく。	
									【H29】制度について大きな変更がないためか、出前講座の依頼が少なかった。引き続き出前講座が可能であることは周知していく。	
									【H30】	
									【H31】	

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
地球温暖化対策実行計画・廃棄物基本計画などの環境分野策定委員の女性の割合	(2/12人) 16.7%	(12/98人) 12.2%	(12/98人) 12.2%	(12/98人) 12.2%	(10/100人) 10.0%			50.0%	【H27】28年度委員の選出について、ごみは家庭生活と非常に密着するため、ごみ排出抑制の観点からも女性に委員となってもらえるよう引き続き呼びかけを行う。	環境課
									【H28】選出方法は、各自治会により異なるため、女性の選出を要望することは難しいが、H29年度も女性に委員となってもらえるよう引き続き呼びかけを行う。	
									【H29】廃棄物減量等推進員について、今年度は女性の人数は減少したものの、委員を複数人選出する自治会が増えてきたため、今後母数が増えたことによる女性の増加が期待できる。	
									【H30】	
									【H31】	



●主要課題Ⅱ－3

国際化に対応した男女共同参画の推進

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
学校や生涯学習の場などで、国際理解のための啓発を推進	➡	➡	➡	➡	➡			➡	【H27】市民と共にALTEnglishサロンを実施。外国語活動で世界の文化等に触れる。各校でノーベル平和賞受賞マラさんの願いと活動を紹介(学教)市民自主講座において、「今さらはじめる英会話のキソ・発音のキソ」を開設。また瑞穂大学脳力活性学部で引き続き英語の授業を実施。(生涯)	学校教育課 生涯学習課
									【H28】道徳、社会科の公民の授業を通じて、国際理解を深めている。(学教) 瑞穂大学脳力活性学部では引き続き英語の講座を実施(生涯)	
									【H29】市民自主講座において、「今さらはじめる英会話のキソ・発音のキソ」「キッズイングリッシュ」「英語でおもてなし」の3つの英語講座が開設され、瑞穂大学脳力活性学部においても英語の授業を実施している。外国語の学習の中で外国文化に触れ、国際理解を促している。(生涯) 道徳、社会科の授業を通じて、国際理解を深めている。(学教)	
									【H30】	
								【H31】		

指標項目	当初	現状	実績					目標指標	備考	担当課
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	～H31年度		
市民レベルの国際交流の支援の充実	→	→	→	→	→			→	【H27】国際交流ボランティア団体のホームステイ事業へ支援を実施。ボランティアを広報で募集。	市民協働安全課
									【H28】国際交流ボランティア団体のホームステイ事業へ支援を実施。ボランティアを広報で募集。	
									【H29】国際交流ボランティア団体のホームステイ事業へ支援を実施。ボランティアを広報で募集。	
									【H30】	
								【H31】		
外国人が安心して暮らせる生活にかかる情報提供や相談の充実	→	→	→	→	→			→	【H27】引き続き中国語の通訳ができる補助職員の雇用。日本語サポーターズによる日本語指導実施。トリオフォンの周知を行う。ホームページ中に、外国人向けの特設ページを新設(英語・中国語・ポルトガル語)し、グーグルによる自動翻訳機能追加。	市民協働安全課
									【H28】引き続き中国語の通訳ができる補助職員の雇用、日本語サポーターズによる日本語指導実施、トリオフォンの周知を行う。	
									【H29】引き続き中国語の通訳ができる補助職員の雇用、日本語サポーターズによる日本語指導実施、トリオフォンの周知を行う。	
									【H30】	
								【H31】		